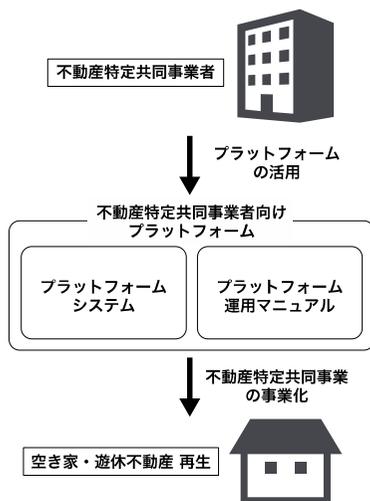


全国各地の不動産事業者を対象に、不動産特定共同事業の許可・登録及び活用促進を目的として、不動産特定共同事業者向けのプラットフォームの構築とネットワーク化及びファンド組成のサポートを行った。同プラットフォーム機能の拡充が完了し、不動産業者のネットワーク化を目的とした2種類のセミナーには合計で350名程度の参加があった。

■ 事業概要

事業部門	2)住宅市場を活用した空き家に係る課題の解決を行う事業
事業地域	沖縄県、及び全国各地域
背景・課題	全国各地の不動産事業者を中心に、不動産特定共同事業者(小規模含む)の許可・登録数が継続的に増加している一方、未だ事業者数の伸び代は膨大にあり、また必ずしも当該ライセンスを活用した実践例の積み上げが加速していない。
目的	①エンジョイワークスが有する不動産特定共同事業の第2号及び第4号許可を活用する形で、全国の不動産特定共同事業者(小規模含む)が空き家・遊休不動産の利活用企画を立案し、資金調達を行うことができるプラットフォーム機能を構築します。 ②全国の不動産事業者のネットワーク化(弊社主催組織「新しい不動産業研究所」による)及び不動産特定共同事業法を活用したファンド組成サポートを行うことを目的とします。
連携する団体・役割	株式会社ユカリエ、新しい不動産業研究所

【取組①】不動産特定共同事業者向けのプラットフォーム機能の構築



【成果1】不動産特定共同事業者(小規模含む)向けのプラットフォーム機能を拡充し、取り組みの対外発信/投資家とのコミュニケーション機能/ファンド組成情報入力・書面作成サポート/小規模不特定共同事業者向け募集総額及び投資額上限設定/外部事業者アクセス用のサーバー構築を実施した。

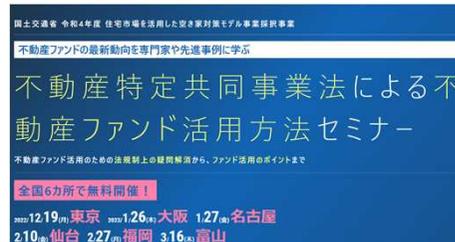
【成果2】不動産特定共同事業者(小規模含む)がプラットフォームを活用し、クラウドファンディングで投資を募集する際の、必要業務一覧/進捗確認表/各業務に対するマニュアルを作成した。



投資家とのコミュニケーション機能管理画面

プラットフォームを活用した、不動産特定共同事業のイメージ

【取組②】全国の不動産事業者のネットワーク化及びファンド組成サポート



【成果1】全国の不動産事業者を対象に、不動産特定共同事業に基づく不動産ファンド活用セミナーを実施。2023年2月までで5地域で開催。約200名が参加。不動産業者のネットワークを目的とした「新しい不動産業研究所」のイベントも全5回開催し約150名が参加。



【成果2】上記セミナーに参加した不動産事業者の内、不動産特定共同事業の許認可取得や当該許認可を活用した資金調達に関心を有する企業(複数社)とセミナー後コミュニケーションを取り、個別にサポート等を実施中。